

大阪市学校歯科医会「報告書」

O 講 話 ・ 研 修 会 ・ 授 業 （ 記 録 用 ）	
日 時	平成29年1月30日（14時25分～15時15分）
校 園 名	南中学校
名 称	歯と口の健康 授業
対 象	園児 児童 O生徒 保護者 教職員 その他（約42名）
講 師	藤原啓（学校歯科医） 飯田桃果（歯科衛生士）
演 題	むし歯と歯肉炎の予防方法
講師内容	授業の前半に、生徒の保健委員がお口の健康について、自ら作成した内容について発表してもらい、後半で校医が概論を述べ、歯科衛生士が、歯ブラシ、フロス、生活指導の話をする。その中で、持参してもらった歯ブラシやこちらが持参したフロスを使って、実習を5分間ずつ行った。
質問事項	食後すぐのブラッシングは害か？ 歯石って何か？ フロスはどういうところで購入できるのか
感想・課題	昨年末の行ってもらった保健会議（校長はじめ教員、学校医、学校歯科医）で指摘させてもらった。生活指導を基に、学生自身でアンケートを実施し、発表してもらったお陰で、学生自身が歯と口に対する健康に興味が出来ていることを実感した。保健の担任の中嶋先生の協力に感謝している。 未だに「つまようじ」の使用が通常になっていることが問題であり、フロスの使用を勧めていきたい。